
大地再生

鯉金団

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大地再生

【Nコード】

N0321H

【作者名】

鰯金団

【あらすじ】

そこに「大地」が生まれ、「大地」には「生命」が存在していた。これは壮大な命の物語

「天の光」に晒された時が何時の事であつたかは判らない、しかし、ある時それは誕生していた。

ある時それを「大地」と呼ぶ事にした。

その「大地」には僅かだが新たな「生命」が目覚めようとしていた。新たな「生命」は長い時間を懸けて立派に育ち、「大地」を豊かにし、今が黄金時代とその時代を謳歌した。

けれども黄金時代を良しとしない存在がいた。

その「存在」は「大地」が生まれたのと時を同じくして、「大地」の奥底に存在し続けていたもの達だった。

「存在」は「生命」と「大地」とのかりを永久に絶たんと「大地」の奥底から「天の光」に交渉し続けていたのだ。

「天の光」は皆平等であるべきとその存在の要求を拒み続けた。

しかし、「天の光」のその考えを「大地の核」が踏みにじる事となる。

「大地の核」は自身の繁栄のために「天の光」を危険なものへと変えてしまったのだ。

皆平等にと考えていた「天の光」はこの仕打ちに憤怒し、「存在」の願いを叶える事にした。

「天の光」は「生命」に自身の危険となつた光を浴びせ続けた。

「存在」は「大地」と「生命」の交流を断つため行動を開始した。

「存在」は少しづつ少しづつ「大地」を侵し続け「大地」を弱らせた。

「大地」が弱まった影響はすぐに「生命」に現れ、「生命」はみるみるうちに痩せ細りあつという間に姿を消し、黄金時代が終わりを迎えた。

かつて「大地」を支配していた「生命」が消えた後、新たに「大地」に立つ存在が現れず、「大地」は荒廃し続けた。

荒廃し続ける「大地」を再び栄えさせようと「大地の核」は「偽りの生命」を新たな「大地」の支配者にしようと考えた。

無数の「偽りの生命」は突然虚空より現れ、「大地」へと降り注いだ。

この時の「大地」は全ても時の流れに任せていた。

「偽りの生命」の時代がこうして始まる…筈だった。

「大地」に異変が起こったのだ。

何処より現れし十本の触手によって起こる大地震、その影響で赤く腫れ上がる「大地」。

後の歴史によって語られる「偽りの民の悪戯」である。

この「偽りの民の悪戯」によって「大地」の荒廃がより悪い方向へと進んだ。

「偽りの民の悪戯」の悪戯により赤く腫れ上がった「大地」は4週間という時の流れを経て落ち着きを取り戻した。

事態を重く見た「大地の核」は「生命」を復活させる方法を見つけ、それに全てを託す事にした。

その方法は「存在」の力を弱める事から始まった。

「存在」を無力化するため、無数の突起が「大地」に降り立った。

「存在」は突起に激しく抵抗するも、突起は不思議な泡を身に纏い「存在」の抵抗無力化した。

次に、争いが終わり「存在」の消えた「大地」で十本の触手が活動を始めた。

触手の動きは荒廃した「大地」を優しく解すようだった。

長い時間を掛け、荒廃した「大地」は誕生した頃と同じ美景となっ

た。

しかし、肝心の「生命」が欠けていた。

「大地」には生き残った「生命」などいなかった、そこで「大地の核」は自身の一部を「大地」

「に埋め込み、「生命」の卵とした。

「大地の核」は卵に特殊な光を与え、「天の光」に負けまいよう大事に、大事に育てていった。

時は流れ数年後、「天の光」と「存在」によつて起こった「大地」の荒廃は今では荒廃自体が夢物語ではなかったかと疑うほどになっていた。

見渡す限り「大地」には「生命」が溢れ、伸び伸びと育っている。今ではかつての黄金時代以上に栄えている。

こうして「大地」は見事に再生されたのである！！

映画館から薄毛の男と長髪の男が出てくる。

「すつげえ感動したね。俺すつげえ勇気貰ったよ、アカデミー狙えるって、絶対！！」

「そんな感動する話だったか？なんか解りずらかったし、やったら無駄に壮大にただだけのB級、いやD級映画だったと俺思っけど」「薄毛の男は深いため息をついて言った。

「今のお前には解らないだろうよ。でもきつとそのうち解る日が来るって」

「俺別に禿げても良いって思ってるからどうでもいいよ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0321h/>

大地再生

2010年10月14日17時41分発行